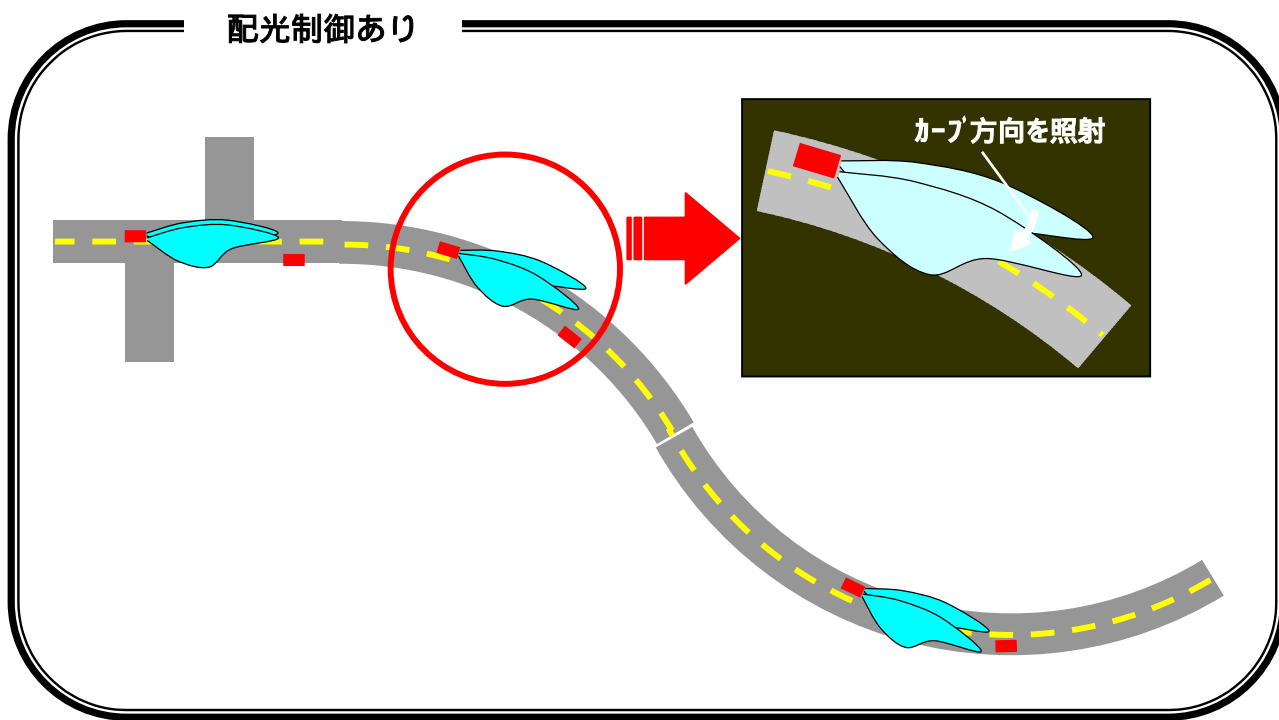
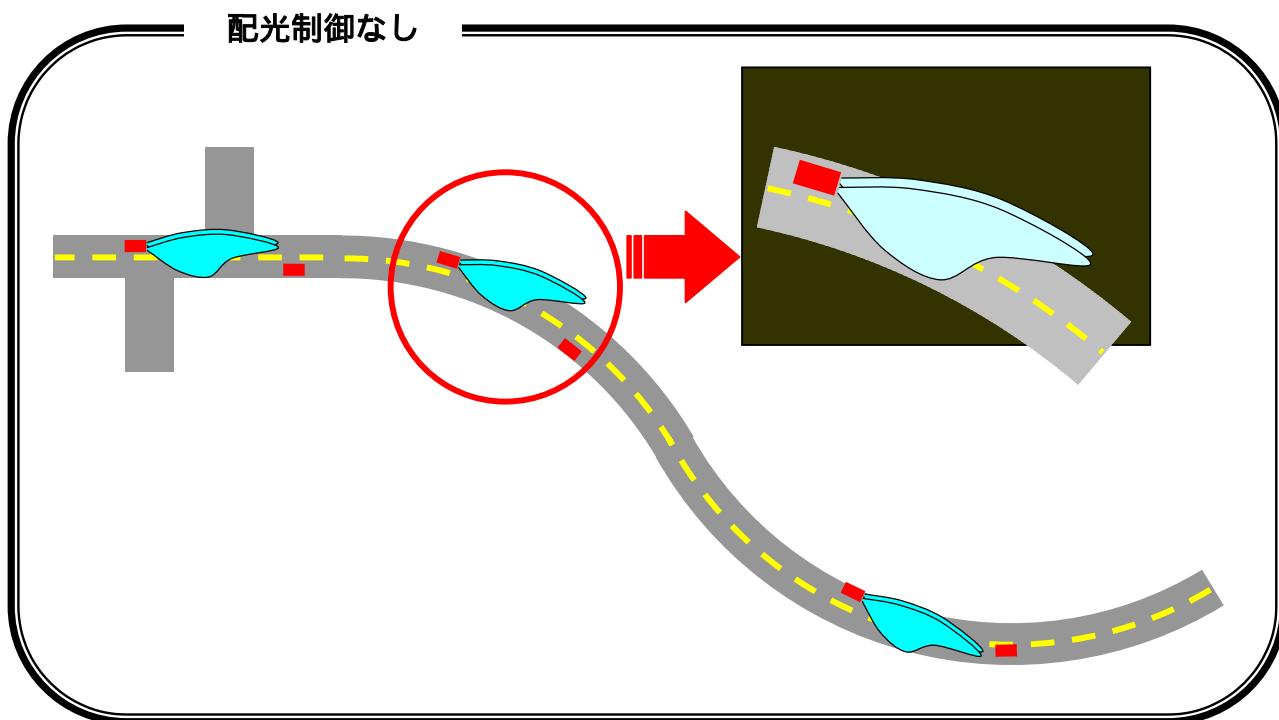


『カーブ走行で進行方向を照らす新しい前照灯』について

カーブ走行において、進行方向を照らす配光制御を行う場合と行わない場合を比較すると以下のとおりとなります。

配光制御がある場合、前照灯がカーブの形状に沿って照らされることとなります。



以下、使用が可能となるすれ違い用前照灯の例です。

すれ違い用前照灯全体がハンドル振れ角に応じて左右に動くタイプ

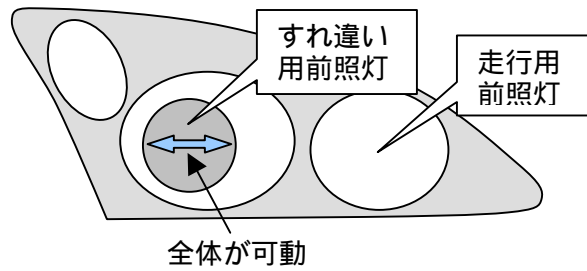


図1. すれ違い用前照灯全体が可動

すれ違い用前照灯の一部(ミラー部)がハンドル振れ角に応じて左右に動くタイプ

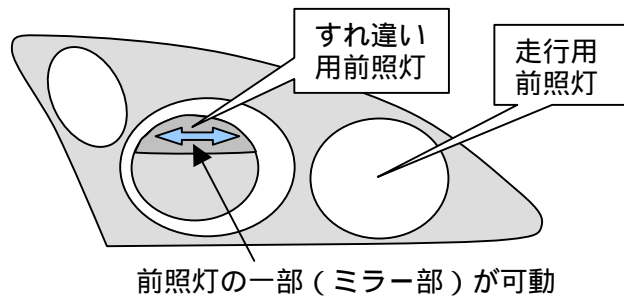


図2. すれ違い用前照灯の一部が可動

すれ違い用前照灯のほか固定式の専用光源(電球)を1個追加して、これがハンドル振れ角にあわせ点灯するタイプ

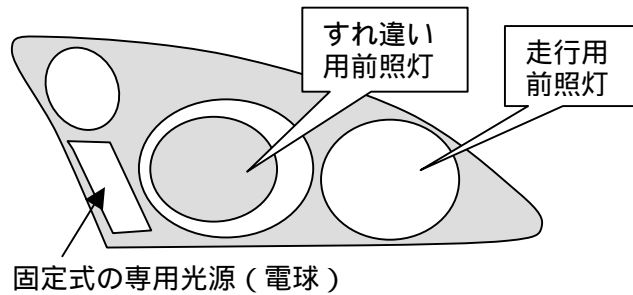


図3. 固定式の専用光源(電球)を追加する

すれ違い用前照灯のほかに可動式の専用光源(電球)を1個追加して、これがハンドル振れ角にあわせ点灯しかつ左右に動くタイプ

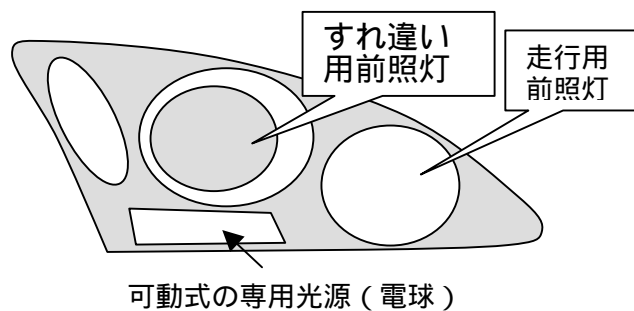


図4. 可動式の専用光源(電球)を追加する